

地域懇談会 質疑応答と意見（要録）

- 1 12月2日 月曜日 午後2時00分～午後2時45分 東部市民センター 集会室
参加者2名

市民	<p>私は環境学習の指導員をしていて分別の教育が大事だと思っている。</p> <p>小平市はプラスチックの分別をしているが、大量に燃やしている現実があり、リサイクルの仕組みができていないと思う。23区ではプラスチックの分別がとても進んでいる。私は西東京市に3カ月住んでいて、今は上水新町の小平・村山・大和衛生組合の排気ガスの影響が多いところに住んでいる。ここでは連合自治会を組織して2008年に立川の清掃工場が移転しないことについて立川市と交渉している。西東京市はごみの分別が面倒くさく、プラスチックを種類ごとに分け、生ごみ、剪定枝、落ち葉、廃油、金属などを分別しなくてはならないが、3カ月もいると慣れた。</p> <p>小平市で燃やしている軟質系のプラスチックは分別してみるとすごい量で、自分自身が小平市の空気を汚している張本人と実感した。小平に引っ越して汚れた空気を吸っていてリュウマチになった。有料化、戸別収集、軟質プラスチックの分別も面倒くさいことなので反対は多く出ると思うが、計画はなんとしても実行してほしい。ごみ量は西東京市にいた時は、10%減どころではなく5分の1くらいになった。小平市は80%減くらいを目標にできるのではないか。自分の名前を書いてごみを出すようになるとごみへの意識が高くなる。</p> <p>小村大が3市共同の施設になっているため話が進まないことに非常にもどかしさを感じる。3市共同資源化施設のプラスチック処理について化学汚染の恐れが問題になっているが燃やすよりはいい。3市共同資源化事業の遅れが軟質プラスチックの分別の障害となっているのであれば、小平市だけでその施設を作るのもいい。</p>
事務局	<p>3市共同資源物処理施設、現在は2品目になっているが、6品目の資源化がとっくに稼働しているはずだった。現在のリサイクルセンターでは軟質系のプラスチックの処理を行う能力がないためやむをえず小村大で焼却をしているが、我々も一刻も早く解消したいと思っている。そのため、3市共同資源化事業を推進してきたが、説明会では総バッシングにあっている。しかし資源化施設を3市長で合意したので東大和市の地元の方と施設を作るための協議会を作ることになった。今後、施設ができれば小平市も軟質プラスチックの分別を行うことができる。</p>
市民	<p>東大和と武蔵村山は軟質系プラスチックを民間業者に引き渡し資源化している。小平ではリサイクルセンターの処理能力が限界と言っているが資源</p>

事務局	化の方法はあるのではないかと。施設が小さいことを口実にしているが、本気でやろうと思えば軟質プラスチックの分別はできるのではないかと。
市民	有料化はアンケートを取ると反対が圧倒的だったが、基本計画に盛り込んでいるので有料化したいという強い意志の表れとして見てほしい。今日話したことはパブリックコメントに提出している。

2 12月3日(火) 午後2時00分～午後3時50分 中央公民館 学習室4

参加者 5名

市民	リサイクルセンターの近くに住んでいるが、今回リサイクルセンターの事業が大幅に変更されて住民に影響はあるのか。
事務局	リサイクルセンターで処理しているペットボトルと容器包装プラスチックは、3市共同資源物処理施設が、最短で平成30年度に稼働した後はそちらで処理する。また、小村大の施設更新の際に清掃事務所の土地を提供する方向性であるため、現在、清掃事務所で行っている乾電池や蛍光管などの選別作業をリサイクルセンターで行うことを考えている。
市民	乾電池と蛍光管の処理とは？
事務局	乾電池はドラム缶の中に入れて資源化業者に出荷していて、蛍光管はいろいろな長さや大きさにコンテナごとに詰めコンテナごとに出荷している。異物が混入しているか確認する作業を清掃事務所で行っている。拠点回収している白色トレイと牛乳パックの選別作業や袋詰めも清掃事務所で行っている。
市民	リサイクルセンターについては、現在のリサイクルセンターの処理ラインのプラントは古いので新しいものに変えたい。その際にはプラントを敷地の中央側に移動させ、要望があればプラザ機能を増設するなどしたい。地域の人と話し合い要望を聞きながらよりよいものを作っていきたい。
市民	私はマンションに住んでいるが、プラスチックの分別などがあまりできていない印象がある。
事務局	現在リサイクルセンターで行っているプラスチックの選別作業を東大和市で行う予定であるが、それに合わせてプラスチックの分別変更を検討したいと考えている。
市民	神奈川県川崎市ではプラスチックも可燃ごみも高温で焼却して大丈夫と言っている。
事務局	近くでは23区もプラスチックを焼却しているが、最終処分場の問題や焼却炉に発電設備があるためサーマルリサイクルとして資源化している。サーマルリサイクルは3Rでも優先順位は最下位のため小平市では考えていない。マテリアルリサイクルが材料としてリサイクル、次にケミカルリサイクルで分解してリサイクル、最後にサーマルリサイクルがある。
市民	今のリサイクルセンターは数年前に暫定的な施設と聞いたが今はどうな

事務局	<p>っているのか。</p> <p>今も位置づけとしては変わっていない。都市計画決定をしていないため、正式ではない。一時ということが20年近く続いている。今ある建屋以上の施設を作る場合は、都市計画決定が必要になる。そのため、現在は3市共同資源化事業を進めている。</p>
市民	<p>3市共同資源化事業は当初の計画とだいぶ変わっている。リサイクルセンターの負担も当初の計画よりもだいぶ重いものになるのではないかと。清掃事務所で現在行っている処理もリサイクルセンターに来るとのことなのでかなり重い負担になる。今後もリサイクルセンターで処理を行う予定であれば周辺住民の意見を聞いたりして、リサイクルセンターの位置づけをしっかりと決めなければいけないのではないかと。</p>
事務局	<p>6品目を3市共同資源化事業でやる合意を東大和市の住民の反対で市長ができないということになり、2品目になった。そのため、残ったものをやらなくてはならないのでリサイクルセンターが適した場所になる。その際には周辺住民の意見を聞きながらどういった施設にするかを考えていきたい。3市共同資源物処理施設についても3市と組合では合意したが、周辺住民は強硬に反対している。そちらが進まない限りリサイクルセンターの施設更新もなかなか進められない。</p>
市民	<p>もし、東大和がダメになった場合、プラスチック全量をリサイクルセンターで処理するのは難しいのか。</p>
事務局	<p>今の規模では難しい。きちんと整備すればできるが、3市の施設整備を前提に考えているので、そういった考えはもっていない。</p>
市民	<p>東大和市の施設の規模が小さくなり、周辺住民が施設に反対しているという話を聞くと新設は大丈夫かなと思った。</p>
市民	<p>施設はどこにできるのか。</p>
事務局	<p>イトーヨーカドーの南くらい、東大和市の工業地域にできる。現状としては工業地域にマンションが多く建っている。</p>
市民	<p>今後に向けた課題で意識向上の施策を27ページに掲げているが、意識向上は3Rにとっても強く影響するため進めてもらいたい。特に意識が低いと思われる方たちに重点的にしてもらいたい。</p> <p>スケジュールの中で有料化の項目があるが、市民に負担を求めるならば、事業者としての市の責務としてエコダイラオフィス計画の実施を掲げているが、実施状況をいつどんな人が点検しているのか。</p>
事務局	<p>環境基本計画の中でエコダイラオフィス計画は下位計画としている。市の内部に環境施策推進本部という副市長をトップとした組織があり、そこで毎年の実施状況や職員の意識アンケート結果を取りまとめている。その結果を環境審議会にかけて意見を戴き、毎年公表している。</p>
市民	<p>日々の実施状況についてはだれが確認を行っているのか。今の話だと身内で行っているということではないか。</p>

事務局 市民	<p>公募の市民の入った環境審議会で行っていて、厳しい指摘もある。</p> <p>環境基準、ISO14001等外部団体のチェックを受けるなどして、市民に負担を求める際には、市として身を切る覚悟を示す必要あるのではないか。</p>
事務局	<p>市の方針で、コストがかかるISO14001を取得しておらず、内部で組織を作り評価を行っている。</p>
市民	<p>有料化について、分別するのと全部燃やすのとどちらがコストがかかるのか。</p>
事務局	<p>多摩地域では焼却処理を行った後の焼却灰を埋め立てていたが、現在は二ツ塚処分場で灰をエコセメント化してU字溝などにして使っている。それによって最終処分場の寿命が数十年以上延びている。しかし、エコセメント化施設の運営費などで莫大な費用がかかる。焼却灰を多く持っていけばいくほど負担金が多くなり、市民の税金からその分多く出ていく。</p>
市民	<p>分別をちゃんとする人が少ないため、そのような事情をきちんと理解させるように啓蒙活動が必要なのではないか。</p>
事務局	<p>現在の状況では、容器包装プラスチックを全て分別していただいても施設の処理能力に限界があり、受け入れができていない。受け入れ可能なのが平成30年頃を予定しており、その際には有料化を含めた検討を行い、分別の啓発をする予定である。</p>
市民	<p>現在プラスチックは資源で出しても燃やしてしまうのか。</p>
事務局	<p>資源で出された物は焼却していない。</p>
市民	<p>資源として出せるものでも相当な量が不燃ごみとして出されている。</p>
事務局	<p>有料化をしている市の場合、なるべく有料袋を使わないように資源になるものは分別しようという意識が働くが、小平ではそういう習慣がつきにくいのが現状。啓発をきちんとしていきたい。</p>
市民	<p>十数年前までは軟質プラスチックも燃えないごみで出していた。</p>
事務局	<p>そういう時期はあったが、今はそのまま埋め立てるわけにいかない。</p>
市民	<p>白色トレイが多く出るが小売店に拠点回収をやってもらうように働きかけできないか。</p>
	<p>焼却施設の更新の際に焼却施設の発電施設をつくとあるが実際作る予定はあるのか。</p>
事務局	<p>白色トレイの回収は市の公共施設やスーパー等で拠点回収している。焼却施設を更新する際には必ず発電施設に付けることになる。なぜなら施設建設時は国から交付金をもらう仕組みがあるが、発電施設を作らないと対象にならない。燃やすだけだと循環にならないので売電も視野に入れている。発電できれば処理費用を売電で賄えて税金が少なく済む。</p>
市民	<p>有料化の際、資源物に対しても有料化を行うのか。</p>
事務局	<p>有料化の傾向としては可燃、不燃のほかにもプラスチックも有料化を行っているところはある。</p>

市民 事務局	<p>食物資源循環モデル事業について収集は何軒くらいまで大丈夫か。</p> <p>資源化先からは毎日週5日で最大で2,500世帯分くらいはできると言われている。ただし、資源化先の方で小平以外のものを受け入れてしまうと世帯数は減ってしまう。</p>
市民 事務局	<p>他に受入れのできる施設はないか。</p> <p>探しているが、なかなか難しい。他の資源化施設で八王子市にあるイズミ環境の施設は悪臭で営業が休止になり、再開の目途も立っていない。周辺は洗濯物を干せない状況で2km先まで臭ったと聞いている。藤沢でも悪臭で廃業に追い込まれた業者がある。小平の利用している施設は生ごみを発酵させると臭いが消えて、湿度の管理もしている。堆肥は剪定枝のチップを8割入れて自然発酵させている。木の芳しい香りがして臭くない。</p>
市民 事務局	<p>市でそういった施設を作らないか。</p> <p>堆肥を作るとなると肥料法の絡みや建物をどこにつくるのか等問題がある。農家さん等が自分で作ったものを自分で使うことは問題ないが、それを流通させると問題になってしまう。</p>

3 12月3日（火） 午後7時00分～午後7時40分 中央公民館 学習室4
参加者1名

市民 事務局	<p>ペットボトルとプラスチック容器の違いは何か。軟質プラスチックはどんなものか。</p> <p>軟質プラスチックとは菓子袋などでプラマークがあるもの。小平では処理能力の問題で、軟質プラは燃えるごみで出してもらっている。現在、リサイクルセンターで500t程度資源化を行っているが、軟質プラスチックは1,000t以上と想定される。</p>
市民 事務局	<p>プラスチックは全部燃えると思うが。</p> <p>石油由来なので燃えることは燃える。3市共同資源化事業で軟質プラスチックも資源化しようとしているが、施設を作らないで燃やせばよいのではと想定地の周辺住民と東大和市の議員は主張している。</p>
市民 事務局	<p>自分のところはマンションが建ったおかげでリサイクルセンターの音については静かである。</p> <p>今後、リサイクルセンターの施設整備をする際には、音がしないもの、完全密閉型で屋内型にして、車両が中に入って室内で作業を行って騒音がでないようにと考えている。日常の作業はシャッターを開けていて、10トン車のカレットの積み込み作業時などは閉じている。</p> <p>また、3市共同資源化事業を行った場合でも、そこでやるのは2品目になる。現在、清掃事務所でやっている、白色トレイ、牛乳パック、有害性資源</p>

市民	<p>といわれる蛍光灯や乾電池の選別作業については、清掃事務所用地を小平・村山・大和衛生組合の施設更新に活用するという方向性が出ているため、リサイクルセンターを整備して移していくことを考えている。現在リサイクルセンターは東側に寄って施設を作っているが、今後整備していく際には西側用地も含めて真ん中に寄せて作っていくことも考えている。</p> <p>リサイクルセンターの用地は、有効に活用してもらいたい。</p>
----	---

- 4 12月9日(月) 午後7時00分～午後8時30分 中島町地域センター 集会室1・2
 参加者9名
 ※小平・村山・大和衛生組合周辺住民向けとして開催

市民	<p>家庭ごみ有料化の場合は排出者の責任を明確にするため、同時に戸別収集も行うとのことだが、集合住宅等の場合は玄関先まで取りに来ないため集積所に出すと思うが、有料袋を使わずに出す人がいたらどのような対処法を考えているのか。ごみが置いて行かれたら自治会で負担しなければならないのか。</p> <p>有料化しないといけないほど赤字でやっているのか。</p> <p>3市共同資源物処理施設について、2品目を行うとのことだが、その他の品目についてはどうするのか。リサイクルセンターの施設更新の話があるからそこに持っていくのか。それとも小村大の施設更新の際に小村大に持ってくるのか。</p>
事務局	<p>ペットボトルと容器包装プラスチックについては東大和市の3市共同資源物処理施設で行う。現在、清掃事務所で行っている乾電池と蛍光管の選別作業は、リサイクルセンターに移動する予定。リサイクルセンターは暫定的な施設として処理を行っているが、今後本格的に設備を更新していく際には周辺住民に話しながら決めていく。</p>
市民	<p>中島町の小村大に全て持ってきて処理を行うのではないのか。その後、半永久的に施設を稼働するのではないのか。</p>
事務局	<p>小村大では破碎と焼却処理を行っているがその方向を変えるつもりはなく、破碎施設と焼却施設は更新させてもらいたいと考えている。小川東町のリサイクルセンターで作業を行っている物は今後2品目減る。清掃事務所で行っている選別作業は今後リサイクルセンターでやっていきたい。</p>
市民	<p>30ページの焼却施設等の更新の内容だとプラスチックの処理を施設更新に合わせて中島町で行っていくように取れる。</p>
事務局	<p>全量容器包装プラスチックの資源化等を踏まえてという言葉は、プラスチック資源化が進むとごみ量が変わるので施設規模も変わってくるという意味で、プラスチックの処理施設を中島町に作るということではない。文章が誤解を招くようであれば、表現を改める。</p>

市民 事務局 市民 事務局	<p>中島町ではこれからも焼却のみ行うということか。</p> <p>焼却施設と破砕施設を更新させてもらいたい。</p> <p>有料化の実施時期はどうなるのか。</p> <p>33ページに平成30年度以降実施していきたいと考えを示させて頂いている。容器包装プラスチックの全量資源化と合わせて有料化や戸別収集を行っていききたい。</p>
市民 事務局	<p>東大和市の有料化はいつからか。</p> <p>現在の方針ですと来年10月から実施で考えているもよう。</p> <p>最初の質問に戻るが、ごみ処理が赤字かと言われると、歳入がほとんどない状態で支出をしているので赤字ということになる。現在、ごみ処理は基本的に無料で行うものとして市民に負担を求めている。ごみ処理費用は1キロ当たり50円くらいかかるが、他市の場合は有料化して処理費用を一部負担してもらっている。費用をすべて有料化によって賄ってはいない。</p>
市民 事務局 市民 事務局	<p>有料化になると戸別収集になるか。</p> <p>有料化と戸別収集を一緒にやりたいと考えている。</p> <p>その際に、有料袋を使わなかった場合はどうなるか。</p> <p>基本的には有料袋を使っていない場合は収集をしない。戸建の場合は家の前に出してもらうため有料袋でないと警告シールを貼って収集しないつもりである。集合住宅の場合は集合住宅のだれかが出したらだろうということで同様に警告シールを貼って置いていくつもりである。まだ決まっていないが、たとえば通行人が勝手に捨てたごみまで集積所利用者に有料袋で負担してもらうことにはならないと考えている。</p>
市民 事務局	<p>有料化すると不法投棄が多くなるのではないかと。自治会の負担が大きくなった場合考慮してもらいたい。市の施策は三位一体だと思うが、事業者には負担を求める考えはないのか。</p> <p>事業者のごみはすでに全面有料化しており負担はしてもらっている。今後は34ページのように市内小売店と協定を結び、ばら売りをするとかレジ袋をもらわなければポイントがつくような仕組みを求めていきたい。まずは市内小売店のそういった取組状況も調査を行い実態を把握して公表していきたい。</p>
市民 事務局	<p>小売店だけではなく製造業者に対して規制ができるか。</p> <p>製造業者に対しては、市のレベルでは難しい。拡大生産者責任について容り法で事業者には責任を課している。ペットボトルの軽量化は事業者の取り組みの一つ。容り法の改正の議論の中でもう少し事業者の負担をしてもらおうという意見が出されている。</p>
市民 事務局	<p>有料化になると大量の落ち葉のごみはどうなるのか。</p> <p>他市の例をみると無料にしているところがある。今後参考にしていきたい。</p>
市民	<p>焼却場更新の際は中島町で説明会をしてほしい。</p>

事務局	今回の基本計画は小平市の計画のため、小平市として行っているが、焼却場更新の話は衛生組合で行う。動きがあればお伝えする。
市民	スプレー缶の出し方で穴を開けて出すよう指導しているが、今年9月、穴あけ時の火災が原因の死亡事故があった。出し方の変更は検討しないのか。多摩地域では5市だけが穴を開け、23区も穴は開けていない。誰かが開けないで出したごみが残されてしまうので自分たちで持ち帰って開けている。
市民	穴を開けなくてもスプレー缶だけ別袋にすれば持って行ってもらえるようだ。
事務局	怖いのはパッカー車の火災事故と破碎処理施設での爆発や火災事故で、年に何件か起きている。市民の方には穴を開けるようお願いをしているが穴を開けなくていいように検討している。
市民	フタを利用して中のガスを抜くしくみがある。業者によっては中身が入っていても別の袋に分けてあれば持っていく場合もある。業者に統一してもらいたい。今後、穴を開けないで済むように検討してもらいたい。
市民	公園に不法投棄がされているがどうすればよいのか。
事務局	水と緑と公園課で対応をするので連絡をいただきたい。集積所に不法投棄された場合はすぐに回収するとまた出されるので一週間くらい貼り紙をして置いてもらっている。
市民	リサイクルセンターの施設更新とあるが、プラスチックとペットボトルは東大和市で処理しているのか。
事務局	現在は小平市のリサイクルセンターで処理している。新しく東大和市で考えている3市共同資源物処理施設は早くても平成30年度からの稼働予定で、それまではリサイクルセンターで既存の施設を使用して、30年度以降に施設整備をする予定。
市民	3市共同資源化事業は東大和市で反対しているではないか。
市民	尾崎市長は進めるつもりだが議会がなかなか理解しないようだ。
事務局	行政としてはやるつもりだが東大和市の議会は賛成と反対が半々のようだ。
市民	衛生組合からお知らせをもらっているので現状がどうなっているかを知るために18日の協議会の説明会に行くつもり。
事務局	東大和市で行う説明会は現状を説明するものではなく協議会を立ち上げる前の説明会のため、東大和市の住民を対象とするもの。
市民	東大和市できちんと施設を作ってもらいたい。焼却施設は小平市にあるので東大和市でも施設を作っているのではないかと。
市民	3市共同資源化説明会の参加人数は多かった。住民が反対しているのは交通量の問題ではないか。
市民	生ごみリサイクルの参加世帯はどのくらいか。
事務局	だいたい650世帯くらいが参加している。
市民	生ごみの水分量で焼却炉の温度が下がるからプラスチックを炉に入れな

事務局	いと温度が上がらないと聞いた。 現在の炉はストーカー炉というもので、炉の中で上から下にごみを降ろしていく間に水分が飛ぶ。燃料としてプラスチックは必要ない。他市でプラスチックを全量資源化しても焼却に影響していない。
市民	生ごみの参加世帯があまりにも少ないので増やしてもらいたい。
事務局	生ごみの資源化を考える際には持っていく先を考えなければならない。八王子にあるイズミ環境のバイオマスエコセンターは日量で80tくらい処理できるが、悪臭のため休止している。小平の利用している施設は臭くないが処理能力に限界があり急激に処理量を増やせない。
市民	有料化になったらモデル事業はどうなるのか。
事務局	資源化先をきちんと確保できるかによって変わる。資源化業者が少なく確保が難しい状況。新たな業者を探しているがなかなか見つからない。安定的に資源化する技術がまだ確立されていない。
市民	平成30年度から有料化になるということか。
事務局	決定ではないが、その方針を持っているということ。その時の市長の考え方にもよるので議論をしながら考えていきたい。
市民	立川市で有料化を11月からやっているから、小平でも5年後でなくて3年後でもいいからやってもらいたい、明日からでもいい。税金を安くしてもらって有料化の方がいい。
市民	消費税が上がるからごみ量は減っていくのではないか。
事務局	みなさんが物を買わなくなればごみが出にくくなる。ごみ量には様々な要因があるため、消費税だけでの影響を考えるのは難しい。
市民	12ページの未使用食品の写真を見て衝撃を受けた。こういった現状をもっと市民に知らせた方がよいのでは。
事務局	今年の6月に市報特集号で掲載しているが、これからも活用していきたい。

5 12月10日(火) 午後2時00分～午後3時30分 小川西町公民館 ホール
参加者6名

市民	中間処理施設と粗大ごみの処理施設の更新について具体化されているか。
事務局	具体的な検討はしていない。
市民	3つ進めると言っているのに3市共同資源物処理施設だけ進めているのはおかしいのではないか。
事務局	3市共同資源物処理施設だけ先に進めている。小村大では基本構想を作っているところだが、その中で焼却施設や粗大ごみの処理施設についても盛り込まれる。来年、それを地域計画としてまとめ東京都に提出して国から交付金をもらう。そういった意味では3市共同資源物処理施設も具体的に検討がされているというわけではない。今から基本構想を作って具体的なものを固

市民	めていき3施設一体に考えている。
事務局	そういったものは市民には全く伝わっていない。
市民	今は何もない状態。コンサルタント業者との契約が終わったところ。
事務局	基本構想をコンサルタントに頼むにしても施設の仕様を伝えているのではないのか。11月に小村大の議会で市民が参加する検討委員会の設置を求める請願の審議を傍聴した。そのときに焼却炉は補助金が出るのでプラスチックを燃やせる高性能の炉を作ることができると聞いた。その一方でプラスチックの資源化施設も作るのは税金の無駄遣いではないかと東大和市の議員から意見があったがどう考えているか。
事務局	3市の考え方は容器包装プラスチックの容り法に基づいた再資源化である。プラスチックを全て燃やせばいいという考え方を3市は持っていない。税金の無駄遣いとは考えておらず、容り法に基づいて業者に引き渡しを行う施設は必要だと考えている。
市民	全国の市長会が容り法の自治体負担を軽減するよう要求している。容り法が改正されて自治体の負担が軽くなった場合、施設を作るのは税金の無駄遣いではないか。現行法の考え方で資源化処理施設を作るのは、改正があった場合に考え方が合わなくなるのではないか。区内ではペットボトルの回収は自治体で必ずしもやらなければいけないわけじゃない。国分寺市はペットボトルを行政で回収せず、小売店が自主回収を行っている。
事務局	現行法に基づいて適正処理を行うのが行政の義務と考えている。3市では3市共同資源化事業での資源化を考えており、施設は必要だと考えている。
市民	ペットボトルの回収をなぜ自主回収にしないのか。
事務局	事業者の負担による自主回収を行政として否定はしないが、自主回収ですべて賄えるのかという問題がある。一般家庭のごみは行政に収集と処理の義務がある。
市民	義務化されていても23区と国分寺市はやっていない。
事務局	国分寺市では実際には集積所に出されたものは回収している。市として自主回収の方法は認識している。
市民	ではなぜ自主回収を追求しないのか。現行法では自治体が回収義務を負っているのはわかるが、容り法改正は今後事業者負担を求めていくという流れがあるのではないか。
事務局	現行法に基づいて3市では、今後の資源化に中間処理施設は必要だと考えて3市共同資源化事業を進めている。
市民	有料化で負担を求めても、将来無駄になる施設を作ることにならないか。
市民	30ページの3市共同資源物処理施設の整備とは、新しい施設を作ることか。
事務局	東大和市に新たに作る予定。
市民	リサイクルセンターでやっている機能をそこに移し、代わりにリサイクルセンターに別の機能を作ることか。

事務局	リサイクルセンターで行っているペットボトルとプラスチック容器の処理は東大和市の新しい施設に移す予定。小平・村山・大和衛生組合の隣にある清掃事務所は、小村大の施設更新時に用地を提供する方向であるため、清掃事務所で行っている白色トレイ、牛乳パック、乾電池、蛍光管の選別作業はリサイクルセンターに移すことを考えている。ビン、カン、白色トレイ、牛乳パック、電池、蛍光管の選別作業と業者への引き渡しをリサイクルセンターで行っていききたい。
市民	中島町の焼却場は今の場所で建て替えを行うのか。
事務局	今の場所で建て替えを行うことを考えている。
市民	少しずつ機能を移しながら建て替えを行っていくということでもいいのか。
事務局	その方向で予定している。
市民	リサイクルセンターに広場があるのでリサイクルセンターの建て替えの際に、他の自治体のような温水プールや温室等の施設ができればおもしろいと思う。
事務局	施設更新の際は周辺住民の意見を聞きながら整備をしたいと考えている。施設では熱を発生させる訳ではないので温水施設などは現実的ではないものの、建屋が敷地の東側に寄っているので、施設更新の際は施設を真ん中に移動させたいと考えており、周りに公園や緑地を作るなどを周辺住民の意見を聞きながら整備をしたいと考えている。
市民	具体化したときには案を見せてもらう機会はあるのか。
事務局	完成して初めてお見せするというだけでなく、みなさんの意見を聞きながら施設整備を進めていく。ただし、白紙の状態で見聞ではなく、たたき台のようなものをお見せしながら意見を聞いて施設整備を進めていききたい。
市民	38ページの災害廃棄物対策は、他の自治体の災害廃棄物を小平で受け入れるということか。
事務局	ここでは小平市が被災した場合の廃棄物の処理について記載している。他地域の災害廃棄物の受け入れの際には小平単独ということではなく、東京都が音頭を取るなど広域的な扱いになる。
市民	基本計画は9年間になっているが10年間にしなかったのはなぜか。
事務局	3市でゴミ処理をしているが、小平市以外の2市は10年スパンで計画が動いている。小平市は計画を1年延伸してずれているため、改訂の時期を他市と合わせるために9年間とした。
市民	弁当容器等の容器包装プラスチックで汚れたものは3市共同資源化施設が出来た場合、どういう取扱いになるか。
事務局	汚れたものは資源として取扱いできない。今の小平の分別では燃えないごみになり、軟らかいものは燃えるごみになる。
市民	プラスチックの選別は3市の施設でやるのか。
事務局	家庭での分別が第一で、リサイクルセンターでも異物の選別作業を行って

市民	いる。選別作業の結果、不適切となった残渣物の割合はおおむね10%以下。
事務局	環境学習や環境教育にリサイクルセンターや小村大の見学は組み込まれているか。
事務局	リサイクルセンターでは、4年生が見学に来るが必修ではなく各学校の判断で行っている。リサイクルセンターは環境学習の受入れを考えた施設ではないので、今後の整備の際には受入れできる施設を考えたい。3市共同資源物処理施設でも同様の機能は必要と考えている。
市民	外国人向けのパンフレットをいつごろ変えようと考えているか。
事務局	具体的な予定はないものの、予算がつけばすぐにも変えたい。
市民	リサイクルセンターの周りには緑や公園が余りないため、整備の際には外周を一周できるような散歩道を作ってもらいたい。
事務局	今後に向けてのご意見として承わる。リサイクルセンターに置いてある遊具や公衆電話、駐車場は過去に周辺住民の意見を聞いて設置したもの。
市民	3市共同資源物処理施設の協議会立ち上げの話し合いを一部の住民には連絡しているようだが、一般市民を含めないのか。
事務局	それも考えたが、まずは周辺住民の意見を聞かなければならないということで準備会の設立のためのお知らせをしている。
市民	破碎施設と焼却炉と資源化施設は一体という話をしていたが、なぜ資源化施設だけが先行しているのか。全体的に進めてほしい。
事務局	なぜ3市資源物処理施設のみ急いでいるのか。基本構想といいながら3市資源物処理施設のみを進めているように思える。ペットボトルの扱い方やプラスチックを取り扱わないような話が全くない。燃やすにしてもリサイクルするにしても問題はあるのにそういった話が全然伝わっていない。
事務局	見解に相違があり、ご意見として承る。
市民	見解の相違である。

6 12月11日(水) 午後7時00分～午後8時00分 中央公民館 学習室4

参加者2名

※リサイクルセンター周辺住民向けとして開催

市民	近所にアパートがあり引越してガスレンジが収集されず残っているが、2、3日でなくなる。市が回収しているのか。
事務局	土地の持ち主が処理しなければならないので市では回収していない。アパートのオーナーや管理会社が処理しているのではないかと。路上の集積所の場合、不法投棄されてすぐ回収するとまた出されるので貼り紙をしてもらい、1週間以上経過すると、止むを得ず市が回収する。
市民	リサイクルセンター周辺に住んでいるからリサイクルセンターが今後どうなるか聞きたい。有料化になると軟らかいプラスチックはリサイクルセン

事務局	<p>ターに運ばれるのか。</p> <p>リサイクルセンターで処理している品目の内、ペットボトルと容器包装プラスチックは東大和市の3市共同資源物処理施設で処理する。リサイクルセンターにはビン、カン、布類の選別作業が残る。清掃事務所では拠点回収している白色トレイ、牛乳パックと有害性資源の電池、蛍光灯の選別と保管をしているが、これらもリサイクルセンターで行いたい。</p>
市民 事務局	<p>施設を整備する予定なのか。今より大きい施設を作るのか。</p> <p>現在、施設は建屋が2つあるが、ペットボトルやプラスチック容器の選別は東大和市に移るため、電池、蛍光灯などが増えても、現在の規模より小さくなると考えている。</p>
市民 事務局	<p>現状よりも環境は悪くなるのか。</p> <p>建屋は東側に寄った形で建てられているが、更新の時に敷地の真ん中に施設を作ることを想定しており、そうした場合、施設は周辺から一定距離は離れる。詳細については整備を行う際に決める予定。</p>
市民 事務局	<p>リサイクルセンターを今後どうするかの説明会だと思って来た。</p> <p>今回は一般廃棄物処理基本計画の説明会なのでリサイクルセンターのみを対象にしたものではない。基本計画の中で老朽化した施設をどのような方向で整備するかお示している。</p>
市民 事務局	<p>建物を真ん中に移動させるのはいつになるか決まっているか。</p> <p>まだ何も決まっていない。話が具体的にになったら周辺住民に意見を聞きながら整備する。</p>
市民	<p>以前リサイクルセンターができたときは、その直前に説明があり、すでにすべて決まっていた。自宅2階にいと遮るものがなくて音がうるさかったりする。今後、リサイクルセンターの騒音が増えたり処理量が増えたりすることはあるか。</p>
事務局	<p>そういったことはないと考えている。処理量でいうと東大和市の施設にペットボトルと容器包装プラスチックの処理は移るので収集車の通行等は減る予定。</p>
市民 事務局	<p>大東建興は市の業務だけやっているのか。</p> <p>大東建興は、ほかに事業系ごみ収集運搬業務や建築部門を持っているようである。</p>
市民	<p>乾電池の処理をするときに水銀がもれ出て土壌が汚染されないか。乾電池を地面に置いて処理しても大丈夫か。国立市ではごみステーションに缶でできた箱が置いてあった。</p>
事務局	<p>外部に運搬するときにドラム缶に入れている。また、今の乾電池には水銀は含まれていないため危険はないと考えている。</p>
市民 事務局	<p>自治体ごとに分別が違うので困っている。</p> <p>自治体ごとに処理施設の違いなどで分別が変わる。</p>
市民	<p>処理能力が違えば分別が統一できないのは分かるが、出す方は大変だ。</p>

市民 事務局	<p>プラスチックの薄い物がこれからは資源になるのか。</p> <p>その予定。現在は、リサイクルセンターの処理能力がいっぱいになっているため、資源として収集していない。</p>
市民 事務局	<p>薄いプラスチックを出すと風で飛んでしまう。</p>
市民 事務局	<p>薄いプラスチックを資源にするときには、有料化や戸別収集も同時に行うことを予定しており、それによって出し方もきれいになると期待している。</p>
市民 事務局	<p>一連の変更はこれから9年間据え置きになるのか。</p>
市民 事務局	<p>プラスチックの分別変更や有料化は5年後を予定している。リサイクルセンターの整備の着手は、その後ということになるので、周辺の方にイメージをお伝えしながら整備を行う予定。</p>